

よっ葉だより

2022年
11月14日号
No.722

◆新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金◆



栃木県 860
群馬県 861
茨城県 862



実りの秋～お天気に恵まれて

和もイ葉も
がんばりました!

和氣さん



しおや農業体験 10月8日(土)

前日まで降り続いていた雨はすっかり上がり、朝からほかほか日和となりました。和氣ふあーむ(栃木県塩谷町)での稲刈りは、連日の雨で少し倒れていましたが、5月に組合員で植えたコシヒカリは順調に育ち、金色の穂が垂れていました。

一株ずつ刈り取って糸紐で束ねたあとは、和氣さんちのハウスで草乾燥してくれることになりました。「愛情を込めて管理しましたので、おいしいですよ!」と和氣さん。和氣ふあーむのお米は、くららでも案内しており、定期登録米にもなっていますので、ぜひご賞味下さい。



上三川農業体験 10月22日(土)

品種はもち米の「ハブタエモチ」です。民間稲作研究所の川俣さんに教えてもらいながら一株ずつ鎌で刈り取ったあと、天日干しするためにはざ掛けにしました。天日で自然乾燥させるので、うまみが増すことでしょう。

今回は、昔ながらの脱穀作業も体験しました。千歯こき、ペダル式の脱穀機、唐箕(とうみ)が登場。現在では大型コンバインで、稲刈りから脱穀まで一挙に仕上げますが、昔の人は脱穀をして籾だけにし、更に異物を取り除くのに、風を使う唐箕を使っていました。お米の一粒一粒を大切に作る農家の気持ちと、それにかかる労力の大きさを垣間見ました。

参加した子どもたちは、川俣さんに教えてもらいながら、ペダルを踏んだり、唐箕のハンドルをぐるぐる回したり、脱穀にも挑戦しました。そのあと、大豆の「サトウイラズ」の収穫を体験! 根っこに付いている根粒菌を見せてもらい、大豆と根粒菌の共生の話なども伺いました。

自分たちで田うえをして自分たちでしゅうかくして、ひもむすんでほして稲からとるということをして、自分たちがふだん食べている米がどこから来てどのような工程をふんでできるのかが分かっていいけいけんになったと思う。(小5 Y・Y)

お米が真ん中の食事を

新米がおいしい季節。ごはんは、茶碗一杯が50円にも満たず、栄養面でも経済面でも優れています。食費や物価が値上がりしていますが、お米と具たくさん味噌汁中心の「こまごわやさしい」食事で十分です。

免疫力を落とさぬようバランスよく栄養を取って、これからの寒さと新型コロナを乗り切っていきましょう!

理事長 三輪



愛媛県西予市明浜町にある無茶々園に訪問してきました

くらら 11月5週 P2・3・25にて、無茶々園を特集♪。沢山の商品があるのでご覧ください!



無茶々園の事務所は地元の廃校になった小学校を使用。その名も「狩江小学校」改め、「かりえ笑学校」。職員室が主な事務所となり、他の教室もそのまま活用しています。

今年から無茶々園は独自に決められている防除回数を少し増やすことに。温暖化による気候・生態の変化により栽培が難しくなっていると、高齢化・人手不足の為です。もちろん、病気や虫が出なければ余計な農薬は散布しません。今回産地訪問した早生みかんを栽培してくれている藤本さんは今年、カミキリムシが少なかったため1回の農薬散布しかしていませんでした。他の園地も同様に可能な限り散布は控えています。

農薬を削減する為は無茶々園では、面白い取り組みも。カミキリムシを捕まえれば1匹50円で買い取っているとのこと。カミキリムシは成虫・幼虫ともにミカンの木を葉や枝・樹皮の中から食い荒らし樹を枯らしてしまう天敵。今年は6千匹買い取ったそうです。これでも少ない方。毎年1万匹位は買い取ると。人の手によって農薬を減らすために会社全体で取り組んでくれる姿に感動!

また、無茶々園でよつ葉生協に送ってかれているみかん、実は生産者さんが決まっていること、皆様はご存知でしょうか。無茶々園の中でも美味しいみかんが獲れる園地・ネオニコ不使用に取り組んでいる5人の生産者さんを選抜してくれているのです。だから毎年味の濃い美味しいみかんが届くのです(5人で足りない場合は他の生産者さんのネオニコ不使用みかんが優先的に入ります)。



カミキリムシの幼虫が中にある



これを使って幼虫を取り出す



よつ葉にみかんをだしてくれている生産者さん

そして、青のりの養殖現場を訪問。海面の温度上昇が原因で海苔の収穫量は年々下がっています。真珠の養殖を行っていた佐藤和文さんが2年前から始めた青のりの陸上養殖は順調で年間生産量の目標が達成する目途がたつまでに。年間1+青のりが生産できるということは1+の森を作るということと同じ。CO2の削減に貢献します。地下海水をくみ上げて使うため不純物が入り込まずアレルギーフリーです。青のりは約1カ月で収穫できるのですが、1週間で10倍に成長し、それに合わせ、容量に合ったプールに移動させます。油断すると大きくなり過ぎた青のりがあふれ出してしまったこともあったそうです。乾燥し出来上がった板状の青のりが入った袋を開けて見せてもらうと、あたり一面に海苔のいい香りが漂います。この青のりを使い料理したいと素直に思いました。

は施設の見学をさせていただきました。美味しくいただいているちりめんは、ちりめんの漂白が当たり前の時代で違和感を持った先代が漂白作業をやめたところ見栄えが悪いと売れなくなったことがきっかけで自社生産することにした商品とのこと。

ちりめん漁も漁獲量が安定しない時代になり、不安もありますが、新しい施設も佐藤真珠と一緒に建て、今後の商品も丁寧に作っていききたいとのことでした。

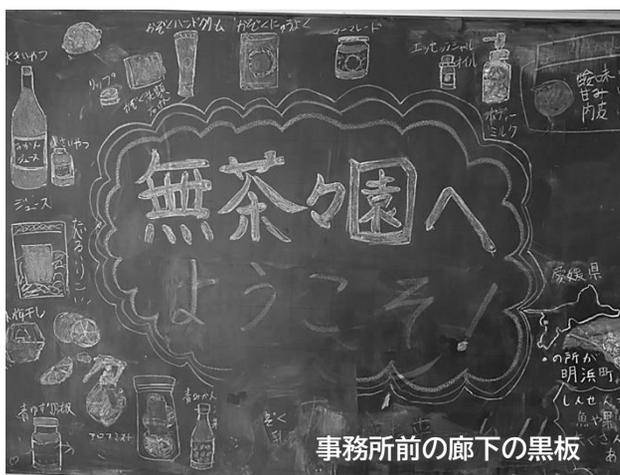
ちりめんじゃこでお世話になっている祇園丸で



祇園丸・佐藤真珠共有施設



青のり 佐藤さん



事務所前の廊下の黒板

ここ明浜は地域全体で、穏やかで訪れた人みんなに優しい土地です。キャンプや、海でカヤック。祇園丸でクルージング、佐藤真珠で真珠アクセサリー制作体験などもできるそうです。ぜひ、無茶々園の原点であるこの地を、機会がありましたら訪れていただきたいと思います。地域に活力を与える無茶々園。これからも応援よろしくお願い致します。

(商品部 間中)

新米のおいしい季節です♡お米を食べよう!!



新米入荷

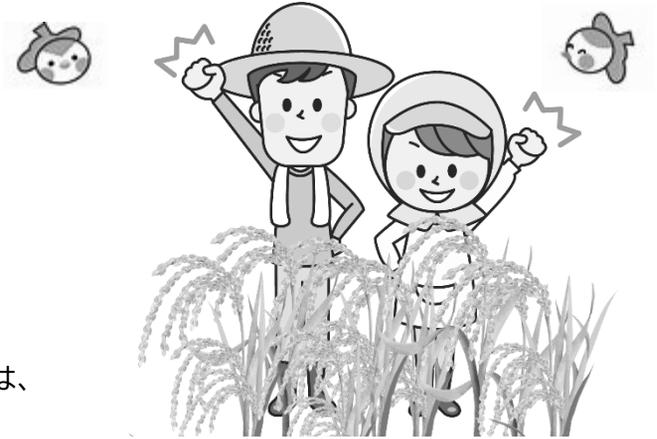
食品の値上がりが続いています。家計応援にお米を増やしてみませんか？
 以前は、ご飯からたんぱく質を摂っていました。ご飯一杯には牛乳100ccに含まれるたんぱく質と同じ量が含まれています。ただ、ご飯にはたんぱく質を構成する必須アミノ酸のひとつ「リジン」が不足していると言われています。
 そこで、相性の良いみそ（大豆）のリジンと合体！昔から、ご飯とみそ汁が食べ続けられているのは、伝統食でもあり、栄養的にも理にかなっているからです。
 白米のビタミンB₁を補うために、玄米少々+雑穀少々を入れて、毎朝温かいご飯とみそ汁で、この冬を乗り切っていきましょう。朝忙しい方は、前の晩にみそ汁の具材だけを煮ておき、朝に味噌を入れて熱々をどうぞ！

日本人の年間コメ消費量（農林水産省ホームページより）

昭和37年度…1人118kg →1日323g
 ↓
 令和2年度…1人50.8kg →1日139g ※お米1合はおよそ150g。

つまり現在の消費量は、平均して一人一日1合以下となっています。

一方、家庭における1世帯当たりの年間支出金額の推移を見ると、平成26年以降は、パンの支出金額が米の支出金額を上回っているそうです。お宅の場合はどうですか？



よつ葉生協の手間暇かけた安心・安全なお米を食卓に！

たとえば
 <有機栽培コシヒカリ身土不二>5kg 3319円…1合（2人分）当たり99.7円。
 <和氣ふあーむの塩谷町産こしひかり>5kg 2149円…1合（2人分）当たり64.5円。
 コンビニの輸入小麦の菓子パン1個110円は気軽に買えちゃうけど、、、
 本当に安いでしょうか???

お米の安さ、ありがたさを再認識です！！
 （理事 堀）



くらら 11月5週6ページでは、
**「私のごはんの相棒」を
 大募集！！**
 たくさんのご応募を
 お待ちしております！
 （詳しくは「くらら」をご覧ください。）

参加してみませんか

那須塩原

ナチュラル素材でお正月飾りを作ろう！

正月のしめ飾りの由来を知っていますか？しめ縄は、神様が降りた神聖な場所を示すもの。これを張ることで魔除けの役割を果たすそうです。しめ縄飾りを玄関に飾るのは、ここが歳神様を迎える家だということを示すため。そんなしめ飾りを可愛く作って飾り、1年の良いスタートを切りましょう♪

日時：12月7日（水）10：00～12：00（受付9：45～）

会場：稲村公民館（栃木県那須塩原市若草町117-1）

参加費：組合員 大人1100円
 一般 大人1300円

定員：10人

託児：なし

締切日：12月2日（金）

主催：那須塩原委員会

問合せ：よつ葉生活 本部 中村
 TEL 0120-07-1613



11月は糖尿病予防・重症化防止強化月間です！
 ～あなたはいくつ当てはまりますか？～

- 肥満気味である
- 運動不足である
- 朝食を抜く
- 間食が多い
- 夕食が遅い
- 早食いである
- 野菜をあまり食べない
- お酒をたくさん飲む
- 喫煙者である
- 40歳以上である
- 糖尿病の親や兄弟・姉妹がいる
- 妊娠中に高血糖や尿糖を指摘された
- 高血圧症である

当てはまる項目が多い人は
糖尿病にかかりやすいので気をつけましょう☆
 栃木県保健福祉課健康増進課 TEL 028-623-3095

よつ葉生協は、栃木県生協連と栃木県との包括連携協定に基づき、
 県の広報に協力しています。

文化イベント情報

■各イベントのお問い合わせは、直接主催者または連絡先をお願いいたします。

清水奈名子さん講演会

市民による検診活動の意義

—検診受検者へのアンケート調査結果から考える—

2011年の福島原発事故から11年が経ちました。「福島県県民健康調査」では、300人近くの若者の「甲状腺がん」が見つかっています。放射能汚染は関東にも及びましたが公的な健康調査は行われず、市民による検診活動のみが続いています。事故当時から被害者に寄り添い、関東子ども健康調査支援基金の甲状腺検査会場（栃木県内）でもアンケートを通して受検者の声を聞き続けている清水奈名子さんにお話を伺います。

- 日時 12月4日(日) 14:00~15:30
- 場所 常総生活協同組合2階 組合員活動室
Zoom 視聴可
- 参加費 無料
- 定員 会場20名 Zoom視聴90名 ※要申込
- 申込URL <https://bit.ly/3RLP4EZ>
*お申込み時に、氏名、メールアドレス、電話番号をお知らせください。ibachiba@kantokodomo.infoを受信できるようにメールの設定をお願いします。
- 問合せ先 事務局 常総生協内(担当イハラ)
Mail ibachiba@kantokodomo.info
TEL 0297-38-8539
FAX 050-3737-9833
- 主催 関東子ども健康調査支援基金
- 協力 常総生活協同組合 よつ葉生活協同組合

消費者契約トラブル110番

消費者被害について電話でお話をうかがいます。

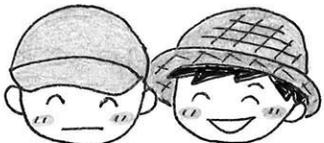
- 受付番号 028-678-8000
 - 実施日時 12月5日(月) 10:00~16:00
- 消費者トラブル110番について
- ・身の回りで経験した消費者被害の情報を聞かせてください。
 - ・とちぎ消費者リンクの担当弁護士がお話をうかがいます。
 - ・但し事業者との間に立った斡旋は行いません。
 - ・被害の情報は、下記の電話・FAX・メールでも受け付けます。

《被害事例》

- *新聞の折り込みチラシを見ていると、健康に関するサプリメントのものがよく入ってくるので、気になっています。消費者被害に遭わないか心配なのですが、注文するときに気を付けることは、どのようなことですか？
- *化粧品をインターネットで注文しました。使い始めたところ肌に合わないのので、キャンセルしようと電話をかけたのですが、何度かけてもつながりません。解約の手順に沿ってインターネットで試してみましたが、解約できません。その間に、また商品が届き、請求書も郵送されてきました。
- 主催 適格消費者団体 特定非営利活動法人とちぎ消費者リンク
- 問合せ TEL/FAX 028-678-8000
E-mail cont@tochigilink.org

組合員さんの声

NO.713表紙「ネオニコチノイド不使用の農産物 増えています」
9月12日号のよつ葉だより、農薬についての記事、とても勉強になりました。日々自然と向き合っ、安全な農作物を作っている生産者の方々、それらを私達の元へ届けてくれるよつ葉の皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいになりました。(益子地区 S・Oさん)



ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙をお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

新型コロナウイルス感染症対策たすけあい募金報告(11月1週分)

ご協力ありがとうございます。組合員さんの助けあいの気持ちが広がっています (単位:円)

栃木コロナ支えあい基金 (860番)	9,400
群馬コロナウイルス対策募金 (861番)	4,000
茨城誰かのために募金 (862番)	2,300
合計	15,700

共同購入注文書の該当番号に数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。一口100円の募金になります。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告(11月1週分)

ご協力ありがとうございます。組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています (単位:円)

放射能から子どもを守る募金 (900番)	8,900
震災孤児を支援する募金 (910番)	28,000
「有機農業と国産種子」募金 (920番)	11,600
合計	48,500

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。一口100円の募金になります。

共通申込書

希望する行事名に してください
口ナチュラル素材でお正月飾りを作ろう!

組合員番号	氏名
住所	
連絡のつきやすい電話番号☎	
参加人数 (大人) 組合員	人 ※同居の家族は組合員に含みます
(大人) 組合員以外	人
(小・中学生)	人 歳 歳 歳
(未就学児)	人 歳 歳 歳
参加者のアレルギー	無・有()
託児: 6カ月以上のお子様から	人 歳 歳 歳 歳
お子さんのアレルギー	無・有()

備考欄

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮1223
☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101
HP <https://yotsubacoop.jp/> メールアドレスが変わりました。
よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yotsuba-coop.jp

